

令和5年度全国学力・学習状況調査結果の概要

調査実施期日

令和5年4月18日（火）

調査実施学校数（県内公立学校）等

	調査実施学校数	集計対象者数
小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年	449校	22,850人
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年	240校	20,149人

教科に関する調査の結果

- 小学校は、国語及び算数において、平均正答率が全国を上回っている。
- 中学校は、国語において、平均正答率が全国と同程度である。数学及び英語において、全国を下回っている。

		小学校		中学校		
		国語	算数	国語	数学	英語
平均正答率 (%)	広島県 (公立)	69	64	70	49	43
	全国 (公立)	67.2	62.5	69.8	51.0	45.6

※ 中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計。

※ 中学校英語「話すこと」の調査結果については、令和5年8月21日（月）17時に県全体の平均正答率及び問題別正答率（当日実施と期間内実施を合算したもの）を広島県教育委員会ホームページに掲載する予定です。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/zenkoku.html>

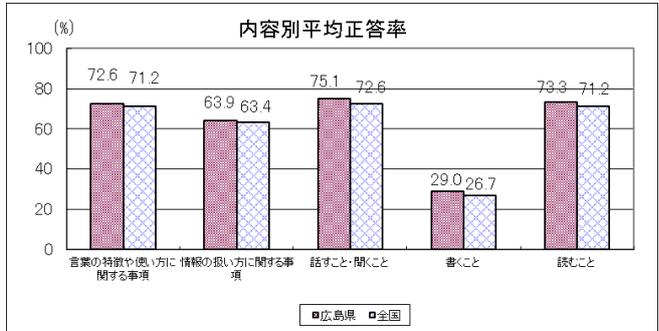
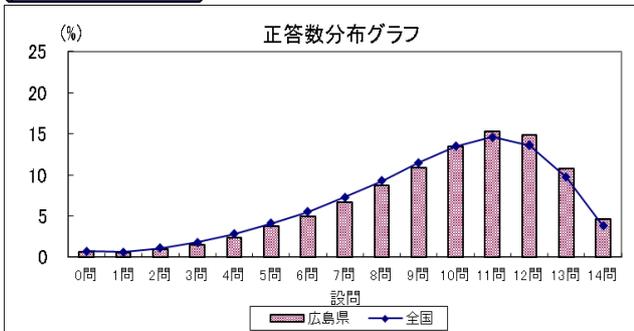
教科に関する問題の調査結果

〔一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。〕

1 小学校 国語

○ 国語については、平均正答率が69%で、全ての内容において平均正答率は全国平均より高い。

国語



正答率上位2問

- 【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したのとして適切なものを選択する (くらべて)
(設問 1三 (2) イ) 93.7% (全国 93.1%)
- 【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する
(設問 2一) 90.7% (全国 90.0%)

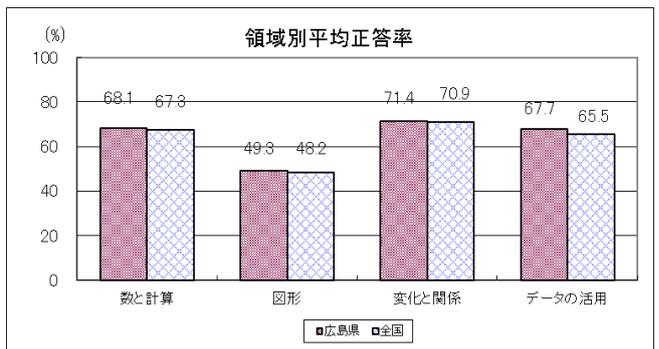
正答率下位2問

- 【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く
(設問 1二) 29.0% (全国 26.7%)
- 【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す (いかい)
(設問 1三 (1) ア) 53.3% (全国 52.8%)

2 小学校 算数

○ 算数については、平均正答率が64%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

算数



正答率上位2問

- 5脚の椅子を重ねたときの高さを求める
(設問 1 (1)) 93.6% (全国 93.5%)
- 椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く
(設問 1 (2)) 89.4% (全国 88.5%)

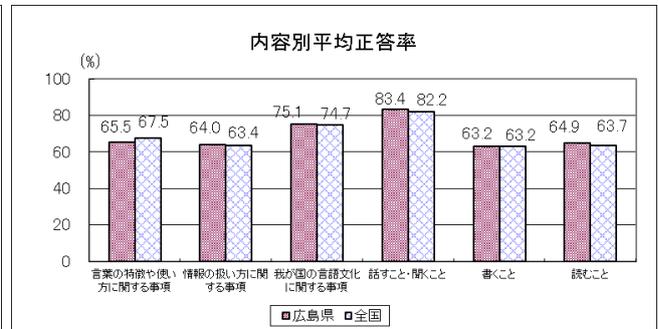
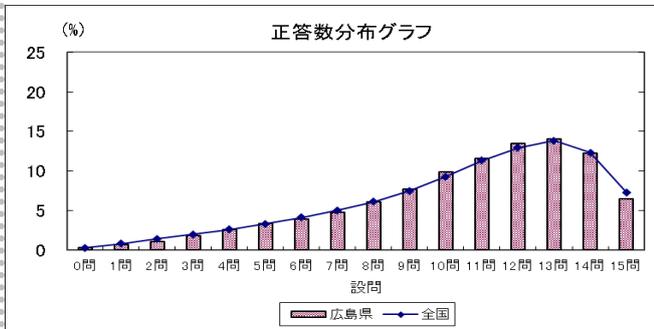
正答率下位2問

- テープを直線で切ってできた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く
(設問 2 (4)) 20.5% (全国 20.8%)
- 切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書く
(設問 2 (3)) 25.1% (全国 24.9%)

3 中学校 国語

○ 国語については、平均正答率が70%で、内容別では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率は全国平均より低く、「書くこと」は全国平均と同じで、他の内容は全国平均より高い。

国語



正答率上位2問

- 「落胆する」の意味として適切なものを選択する (設問 2一) 90.9% (全国 91.1%)
- インタビューの前に準備したメモについて説明したものとして適切なものを選択する (設問 1一) 88.3% (全国 87.5%)

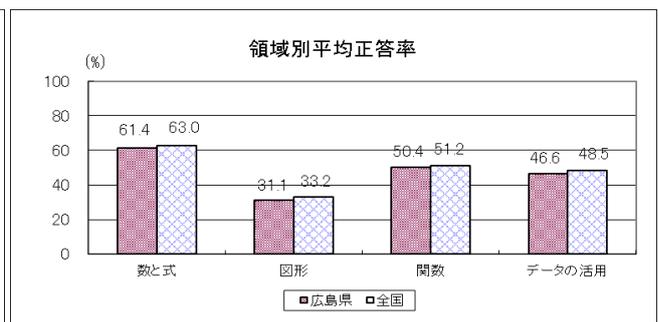
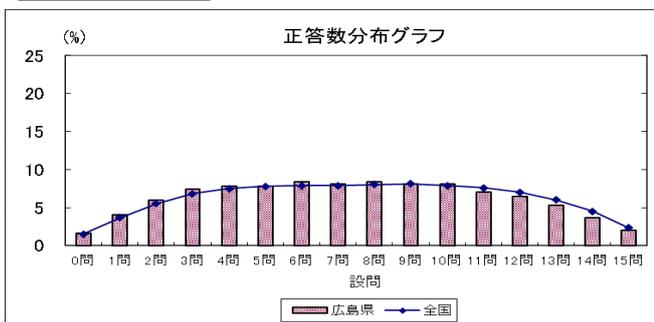
正答率下位2問

- 漢字を書く(おし量って) (設問 3二) 40.1% (全国 43.9%)
- レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択する (設問 3一) 52.4% (全国 54.3%)
- 現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く (設問 4三) 52.4% (全国 50.0%)

4 中学校 数学

○ 数学については、平均正答率が49%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より低い。

数学



正答率上位2問

- はじめの数が11のとき、はじめの数にかける数が2、たす数が3のときの計算結果を求める (設問 6(1)) 88.5% (全国 88.9%)
- $12(x/4 + y/6)$ を計算する (設問 2) 78.6% (全国 80.5%)

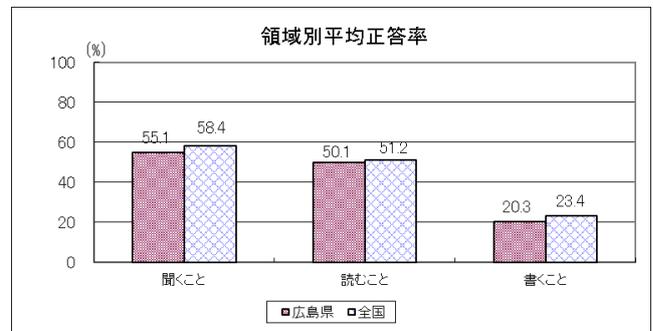
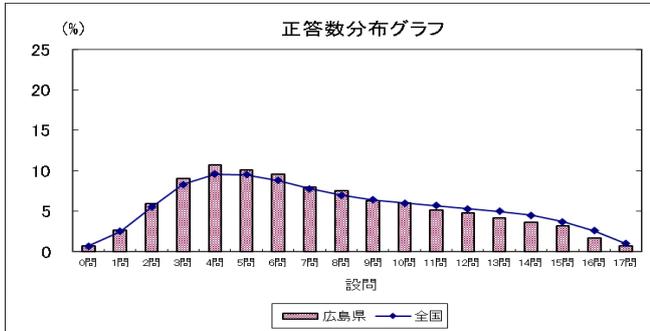
正答率下位2問

- 空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ (設問 3) 27.1% (全国 30.4%)
- 2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する (設問 9(1)) 30.5% (全国 32.1%)

5 中学校 英語

- 英語については、平均正答率が43%で、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の領域において平均正答率は全国平均より低い。

英語



正答率上位2問

- ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する
(設問 1 (1)) 75.0% (全国 79.0%)
- 事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する
(設問 5 (2)) 62.9% (全国 64.5%)

正答率下位2問

- 学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く
(設問 10) 6.1% (全国 7.4%)
- 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる
(設問 9 (1) ②) 17.6% (全国 20.9%)

※ 中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」を集計。